

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：会計課  
担当名：予算係  
内線：2233

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P26	通信指令システムの高度化による初動警察活動の強化	一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費
事業期間	令和 7年度～ 令和15年度	根拠法 令	警察法	針路 分野施策	02 0201	県民の暮らしの安心確保 防犯対策の推進と捜査活動の強化 SDGsゴール SDGsターゲット 11, 13, 16 11-5, 13-1, 16-6

## 1 事業概要

県民からの事件・事故及び首都直下地震等の災害における110番通報に対して、迅速・的確に対応できるよう現行の通信指令システムの更新に合わせて同システムを高度化し、初動警察活動を強化することで県民の安全・安心を確保する。

通信指令システムの高度化 30,415千円

## 2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

## 3 地方財政措置の状況 なし

## 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人＝9,500千円

## 5 事業説明

### (1) 事業内容

新通信指令システム機器リース料 30,415千円

- ア 現行機能の更新
- イ S P N E Tとの接続によるデータ連携
- ウ 最新の先端技術(音声認識(テキスト機能、インターネット地図機能))導入
- エ 代替通信指令室(大宮警察署)の機能強化

### (2) 事業計画

- ア 令和 7年度 契約締結
- イ 令和 8年度 運用開始
- ウ 令和15年度 リース満了

### (3) 事業効果

- ア 機器を更新することにより、通信指令システムを安定して運用することができる。
- イ S P N E Tとのデータ連携により、迅速な情報共有が図られ、捜査員等の早期臨場や犯人検挙が可能となる。
- ウ 最新の先端技術の導入により、通信指令業務の効率化が図られ、受理時間を短縮することができる。
- エ 代替通信指令室の機能を強化することにより、本部庁舎が損壊した場合でも、通信指令業務を継続することができる。

【活動指標(アウトプット)】重大事件・事故の110番通報に対する初動警察活動の強化、大地震等災害地策の強化

【成果指標(アウトカム)】受理時間の短縮(2.5分→2分)、代替通信指令室における本部通信指令室が復旧するまでの迅速・的確な対応(7分→2.5分)

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	30,415						30,415	30,415
前年額	0						0	

## 事業内訳書

事業名	通信指令システムの高度化による初動警察活動の強化		
単位事業名	通信指令システムの高度化	予算額	30,415千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	30,415	30,415	
合計	30,415	30,415	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	30,415	30,415	通信指令システム賃借料
合計	30,415	30,415	